

令和5年度（2023年度）事業計画

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

【概要】

令和5年度の事業計画は、WITHコロナの動きを鑑みて前年度比480万円増の5,620万円としました。増加の内訳は主に海外関連事業で以下の通りです。海外研究医受入助成が8件の増加に加え、一時的な値上げ分を含めて470万円の増加。海外派遣助成を2件の増加と一時的な値上げを含めて110万円の増加といたしました。

一方で、役員会や選考委員会ではハイブリッド開催が定着し、機材、オペレーターの費用が恒常化しています。その費用も考慮し、その他の項目で昨年度並みの420万円を計画しております。

以上により全体で5,620万円の事業計画を立案致しました。

【内容】

提 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,700万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成(新規) 2件 多施設共同研究助成(2年次分) 2件 多施設共同研究助成(3年次分) 2件
	200万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	330万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 11件
4.定款第4条(4)の事業	1270万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受入助成(11施設 18カ国) 28件 ロシア 3名 カザフスタン・カンボジア・バトナム・タイ・中国・マレーシア ブラジル・コロンビア 各2名 ミャンマー・フィリピン・インドネシア・ベトナム・台湾 ギリシャ・アメリカ・イギリス・スペイン 各1名
5.定款第4条(5)の事業	500万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 20件
6.その他	420万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
※事業計画合計	5,620万円	